

＊ ＊ 見つめてみよう いろいろなところ ＊ ＊

講演 『薬物依存症からの回復と援助』
講師 日本ダルク 三浦 陽二 氏(ディレクター)
田代 まさし 氏(元 タレント)

心の痛みや満たされない寂しさから逃れるために、、たった一度の注射が元で人生絶頂期から墜ちの中へ、そして薬物依存症からの回復の道を歩みはじめた、当事者の立場から体験談をお聞かせ頂きます。

☆ダルクとは… ダルク(DARC)では、覚せい剤、危険ドラッグ、有機溶剤(シンナー等)、市販薬、その他の薬物から解放されるためのプログラム(ミーティング等)を行っています。薬物依存症は、再犯率が極めて高いものですが、適切なプログラムによって回復していくことが可能です。

☆講師



三浦 陽二 氏 (1963 年生まれ 53 歳)

中学生の頃より、シンナー、覚せい剤、大麻等に依存する、15年間の薬物依存の中で精神病院入退院を繰り返し、26～27 歳まで刑務所に服役、出所後ダルク創設者の近藤恒夫氏に出会う。ダルクでのスタッフ研修、アメリカ・ヘーゼルデン研究所でのスタッフ研修をうけ、1994 年沖縄ダルク開設時から15年間チーフディレクターとして各所での講演や病院メッセージなどの活動を行う。

2011 年より日本ダルク本部ディレクターに就任し、現在も講演活動などの啓発活動を行っている。



田代 まさし 氏 (1956 年 佐賀県生まれ 60 歳)

愛称「マーシー」。24歳の時シャネルズ(後 ラッツ&スター)でメジャーデビュー。その後タレントとして芸能界で活躍する。しかし 2001 年覚せい剤で逮捕、その後2回覚せい剤での逮捕により、計 7 年間刑務所へ。出所後、ダルクでプログラムを受けながら、全国各地の講演などで、薬物依存症からの回復を精力的に伝えている。

日 時 平成 29 年 3 月 14 日 (火)
19 時 00 分～21 時 00 分 (開場 18 時 30 分)

場 所 鎌倉生涯学習センター (きらら鎌倉) ホール
〒248-0006 鎌倉市小町 1-10-5 (JR・江ノ電 鎌倉駅東口より徒歩 3 分)
*ご来場の際は公共交通機関をご利用下さい。駐車場駐輪場はありません。

入 場 料 無料 (要予約) 先着 280 名

お申し込み 裏面の申し込み用紙にご記入の上、FAX でお申し込みください。
FAX をお持ちでない方は、お電話でもお申し込みいただけます。

*定員になり次第、受付を終了いたします。



鎌倉市・逗子市・葉山町・地域生活サポートセンターとらいむ 共催

